

屋内運動場で二度目の開催

中郷まちづくり協議会総会が5月29日（日）午前10時より開催、関係者六十八名の多くの皆様方が参加していただきました。今年で設立7年目を迎える協議会も地域に溶け込み、存在そのものは認識されておりますが、まちづくり協議会か公民館か自治会の行事なのか判断が難しい一面もあり、周知を徹底する必要があります。「地域のことは地域で」を合い言葉に、これまで活動して参りましたが、地域が抱える問題が山積「少子高齢化・一人暮らし世帯の増加・交通弱者・買い物弱者」と言った現象が多く見受けられるようになってきました。「当たり前」の事が「当たり前」に出来ない現実を受け止めなければなりません。今年、矢下の水谷一美氏に議長の重責をお願いし議事進行、取り仕切っていただきました。二十七年度は、多賀会長が地域の安全・安心に重点を置いた施策で、防災訓練及び防災研修会も実施し実際に災害が発生した事を想定しいろいろとシュミレーション、多くの意見を集約し検討していただきました。事業報告では、「暮らしを守る委員会主催の敬老会の開催、宅老交流事業、防災訓練・防災研修会を実施し、それに伴い、コミュニティ助成事業を活用、防災関連備品等の購入申請が受理され、二十八年度には多額の備品が完備される予定です。

「いきがい学習委員会」では、中郷の三大事業「盆踊り大会・地区民運動会・文化祭」を実施、参加者の減少と、どの行事も同一の方々で新たな参加者をどのように取り込んでいけば良いのか、事業の中身の見直し、実施時期の検討も含めて、まちづくり協議会に課せられた大きな検討事項です。三大事業の参加者は、合計1,200名でした。盆踊りは、天候が危ぶまれましたが、運動場での開催が出来安堵致しました。踊りの輪が年々小さくなっていく寂しさは拭えません。

地区民運動会も地区対抗で接戦が続き、最終種目で森本地域が連続優勝の栄冠に輝きました。

文化祭には、多くの皆様方がご参加をいただき幼小の招待イベントに続き、小島美香さんのステージがあり、「都はるみ」の持ち歌が得意で会場は、割れんばかりの拍手と観衆が一つになって最高の盛り上がりを見せてくれました。最後は「和太鼓・いなせ組」のメンバーが、体育館一杯に大きな力強い演奏で聴衆を魅了してくれました。

中郷地域の特色を活かした物産コーナーが一番の人気の多く皆様方が利用、お昼前には殆どのブースが完売状態でした。このコーナーを楽しみに行事に参加していただいている皆さんも多いと思います。地産地消を理念に特色ある各ブースでの販売はなくてはならない存在です。多くの皆様方に関わりを持っていただき力強い限りです。

静かな中にも真剣な議論を展開

敬老会事業の充実や、中郷の核とも言うべき「中郷宅老所への新規参加者及び事業等の充実」まちづくり協議会として今後、どのように運営していくのか質疑が行われました。現実問題として新規加入は難しい状況があるが、各地域を巡回しての宅老交流会をさらに充実した物にしていきたいと事務局より返答がありました。

会計報告では、27年度減額になりました地域活性化委員会の予算が従前どおり増

額され、耕作放棄地への柚栽培の促進と特色ある加工品の開拓や活用委員会への新規関係者の増員等の要望も出されました。10時開会の総会も2時間余りで終了、議長の下地区の水谷一美氏には議事運営に配慮をいただき予定しておりました時間内に終了することが出来ました。本当にご苦労様でした。

中郷地区地域計画が昨年度より本格的に実施され、竹上市長さんからも中郷まちづくり協議会の積極的な取り組みに対し謝意が述べられ、中郷地域に住んで良かったと言っただけ、まちづくりを目指して頑張っていきたいと考えておりますので、役員・代議員・理事だけのまちづくりではなく地域住民全体で支えていただき今後共ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

28年度まちづくり協議会

役員名簿

★ 中郷まちづくり協議会役員

会 長	乾 英
副会長	中川 政弘
書 記	事務局
会 計	山本 孝泰
事業担当(暮らしを守る委員会)	辻岡 孝明
同(生きがい学習委員会)	大森 健市
同(地域活性化委員会)	伊藤 博行
同(特別委員会)	中川 政弘
会計監査	小森 武司
会計監査	中川 和俊



議事8

平成28年度収支予算

★ 収入の部

単位 円

項 目	予算額	前年決算	(増) 比較 (減)	備 考
協議会費	332,000	336,000		4,000 会費1,000円×332
市交付金	1,275,000	1,275,000		交付金1,275,000円
敬老事業交付金	253,000	253,000		敬老事業253,000円
委託料 補助金	270,000	270,000		社協100,000円、福祉会170,000円
雑収入	125,120	298,626		173,506 協賛金125,000円、貯金利息他120円
繰り越し	186,130	141,767	44,363	前年度繰越し
市交付金		50,000		50,000 ふるさと応援寄付金
収入合計	2,441,250	2,624,393	183,143	

★ 支出の部

項 目	予算額	前年決算	(増) 比較 (減)	備 考
暮らしを守る委員会	480,000	524,567		44,567
敬老会	250,000	250,675		675 敬老会費用
宅老所事業	150,000	131,130	18,870	宅老所交流会費用
福祉事業(1)	30,000	66,135		36,135 配食用備品
福祉事業(2)				
防災事業	50,000	76,627		26,627 防災訓練、避難所整備
生きがい学習委員会	1,095,000	1,103,640		8,640
育成会	35,000	35,094		94 育成会事業費
体育専門委員会	50,000	49,138	862	体專事業費
公民館	400,000	399,529	471	公民館事業費
盆踊り	130,000	132,483		2,483 盆踊り啓発品
運動会	240,000	244,865		4,865 運動会啓発品・賞品
文化祭	240,000	242,531		2,531 文化祭費用
地域活性化委員会	80,000	40,592	39,408	
活性化事業				
耕作放棄地活用	80,000	40,592	39,408	柚子の里づくり費用
特別委員会	100,000	71,600	28,400	
環境整備事業	40,000	11,600	28,400	拠点整備
防犯灯改善事業	60,000	60,000		防犯灯改善
総務	686,250	697,864		11,614
事務費	50,000	96,064		46,064 事務用品
雇用費	601,800	601,800		人件費
予備費	34,450		34,450	
支出合計	2,441,250	2,438,263	2,987	